



学校評価の集計結果について

先の学校評価ではアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計がまとまりましたので、その結果についてお知らせ致します。

保護者 回答結果
 < A : 十分できている B : おおむねできている C : やや不十分 D : 不十分 >

No	評価の観点 <回答率 73.0%>	評価 (%)			
		A	B	C	D
1	金杉台中学校の教育目標や校訓は生徒の実態に合っている。	48	44	7	0
2	学校だより「ふれあい」の内容は役に立っている。	54	35	12	0
3	子どもは、喜んで学校に登校している。	48	44	4	4
4	子どもは、授業はわかりやすいと言っている。	19	59	15	7
5	子どもは学習内容を確実に身につけている。	19	44	33	4
6	子どもは校外学習・白鷺祭などの行事に楽しく参加している。	70	26	4	0
7	子どもには命を大切にする心や思いやりの心が育っている。	56	41	4	0
8	子どもは、元気にあいさつをしている。	52	37	7	4
9	子どもは、毎日の給食がおいしいと言っている。	37	37	26	0
10	先生は、生徒一人一人を大切にしている。	52	48	0	0
11	先生は、生徒をよく理解し適切に指導している。	44	56	0	0
12	学校は、複数の先生による授業や補習等、きめ細かい教育をしている。	42	46	12	0
13	先生は、将来の進路や職業について適切な指導をしている。	44	52	4	0
14	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	48	52	0	0
15	学校は、アンケート調査を実施するなど、いじめの早期発見に努めている。	37	63	0	0
16	学校は、新型コロナウイルス感染症防止対策に取り組んでいる。	48	52	0	0
17	学校は、保護者や地域の方に対して、情報提供を適切に行っている。	44	52	4	0
18	地域・保護者の方による学校支援体制が充実している。	33	59	7	0
19	学校は、スクールカウンセラーに相談しやすい体制を作っている。	41	52	7	0

生徒 回答結果
 < A : 十分できている B : おおむねできている C : やや不十分 D : 不十分 >

No	評価の観点 <回答率 81.1%>	評価 (%)			
		A	B	C	D
1	金杉台中学校の教育目標や校訓はわかりやすい。	43	47	7	3
2	学校だより「ふれあい」の内容は役に立っている。	33	57	10	0
3	学校が楽しい。	50	40	7	3
4	授業はわかりやすい。	27	57	17	0
5	学習内容を確実に身につけた。	20	47	27	7
6	校外学習や白鷺祭などの行事に楽しく参加できた。	70	23	3	3
7	命を大切にする心や思いやりの心を持つようにした。	57	40	3	0
8	心をこめてあいさつができた。	47	30	23	0
9	毎日の給食がおいしい。	33	43	20	3
10	自分は先生方に大切にされている。	50	33	13	3
11	自分は先生方に理解されている。	50	33	10	7
12	ITの授業や補習はわかりやすい。	47	40	13	0
13	自分の将来の進路や職業について考えた。	57	23	7	13
14	いじめや暴力をしないようにしている。	87	13	0	0
15	安全と事故防止に努めた。	63	37	0	0
16	新型コロナウイルス感染症の防止対策を守って生活した。	70	30	0	0
17	学校からの手紙やお便りなどをきちんと家の人に渡すことができた。	50	33	10	7
18	自分は、地域や家族の人たちに支援されている。	47	40	10	3
19	スクールカウンセラーへの相談がしやすい。	43	40	7	10

<傾向と分析>

今年度は、コロナ対応等で一部設問が昨年度と変わっています。ほとんどの項目で肯定的評価(A+B)が80%を越えている点は例年とほぼ同様です。特に、保護者様からは**No.10・No.11・No.14・No.15・No.16**で高い評価を受け、生徒回答の**No.14・No.15・No.16**と生徒の意識の定着もうかがえます。しかし、一方で保護者様からは**No.4・No.5・No.9**、生徒回答の**No.5・No.8・No.9・No.13**では否定的評価(C・D)が多くなっており、「わかりやすい授業」や「学習内容の定着」「将来の職業や進路」等に課題があることが読み取れます。

また、裏面のご意見やご感想の中には、給食に関するものがありますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、教室で食べるお弁当給食の実施から2月になり、コロナ禍以前のランチルームでの給食が再開できるようになりました。味付けなども塩分の使用限度の規定などを守りながら、栄養士をはじめ調理員一同、朝早くから安心安全でおいしい給食作りに一生懸命取り組んでおります。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

裏面に続く

以上の結果を踏まえ、本校では引き続き以下の点に力を入れて取り組んで参ります。

<改善のための方策>

- 学力向上を目指した「わかりやすい授業」の実践と推進。
- 教師の指導力向上と教材研究や研修の充実。
- 学習内容の定着のための取り組み方の検討。
- 進路学習やキャリア教育の推進。
- 家庭や地域との連携の推進。

ご意見やご感想、ありがとうございました。検討し、次年度に生かしたいと思います。